

総務委員会 報告資料

令和6年11月11日

報告事項件名	頁
1 足立区の子育て世帯に関するアンケート調査の実施について・・・・・・・・	2
2 「足立区基本計画」等の素案策定とパブリックコメントの実施について・・・・	4
3 SDGsモデル事業等の進捗状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	7
4 東京都独自の固定資産税等軽減の概要及び東京都固定資産税（区部）の 決算推移について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
5 自治体情報システム標準化・共通化の動向について・・・・・・・・	18
6 区外からの足立区のイメージ調査の実施について・・・・・・・・	19

(政策経営部)

総務委員会報告資料

令和6年11月11日

件名	足立区の子育て世帯に関するアンケート調査の実施について						
所管部課名	政策経営部 政策経営課						
内容	<p>多子世帯への支援等も含めて、多様で幅広い子育て施策を検討していくために、子育て世帯を対象としたアンケート調査を以下のとおり実施する。</p> <p>1 調査概要</p> <p>(1) 目的 子育て当事者や経験者の声を踏まえて、区として優先的に取り組むべき支援策を見極めるとともに、具体的な施策展開につなげていく。</p> <p>(2) アンケート送付数 6,000世帯 ※ 0～22歳の子どもが1人以上いる世帯から無作為抽出</p> <table border="1" data-bbox="494 929 1412 1182"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>世帯数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一番下の子（子どもが1人の場合はその子）が0～15歳の世帯</td> <td>4,000世帯</td> </tr> <tr> <td>一番下の子（子どもが1人の場合はその子）が16～22歳の世帯</td> <td>2,000世帯</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 回答方法 WEBと郵送回答の併用</p> <p>(4) 実施方法 事業者への委託により調査を実施する。 ア 受託事業者 株式会社インテージリサーチ (所在地：東京都東久留米市本町一丁目4番1号) イ 契約額 5,962,000円（税込）</p> <p>(5) その他 子どもを持つか・持たないかの選択は、個人の価値観や意向が最大限尊重されるべきものであり、その点に配慮をしてアンケートを実施する。</p> <p>2 主な調査項目（案）（詳細は別添資料参照）</p> <p>(1) 家計の状況、子どもの教育費用の負担感 (2) 子どもの産みやすさ・子育てのしやすさにつながると感じる支援 (3) 理想とする子どもの人数を持っていない理由・要因 (4) 学校や部活動以外における子どもの体験の状況と、体験させられていない理由</p>	対象	世帯数	一番下の子（子どもが1人の場合はその子）が0～15歳の世帯	4,000世帯	一番下の子（子どもが1人の場合はその子）が16～22歳の世帯	2,000世帯
対象	世帯数						
一番下の子（子どもが1人の場合はその子）が0～15歳の世帯	4,000世帯						
一番下の子（子どもが1人の場合はその子）が16～22歳の世帯	2,000世帯						

3 スケジュール（予定）

令和6年12月	アンケート実施
令和7年1月	アンケート結果の速報値・簡易分析
2月	総務委員会に速報値等を報告
3月末	アンケート結果報告書の完成
4月	総務委員会にアンケート結果を報告

4 今後の方針

アンケート結果を踏まえ、必要な支援策については、議会と相談しながら早期の実施を検討する。

総務委員会報告資料

令和6年11月11日

件名	「足立区基本計画」等の素案策定とパブリックコメントの実施について
所管部課名	政策経営部 基本計画担当課、政策経営課
内容	<p>「足立区基本計画」及びこれと一体的に策定する「足立区地域ビジョン・総合戦略」「足立区国土強靱化地域計画」の素案策定とパブリックコメントの実施について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 「足立区基本計画」の策定について</p> <p>現基本計画（平成29年度～令和6年度、令和2年度に中間見直しを実施）の計画期間満了に伴い、令和7年度を計画初年度として区制100周年にあたる令和14年度までの8年間を見据えた新たな基本計画を策定する。</p> <p>【計画の主なポイント】</p> <p>(1) 計画の理念の設定</p> <p>足立区基本計画審議会からの答申を踏まえ、区のあらゆる施策を通じて推し進める7つの基本的な理念を位置付けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 協創の再構築 イ やりたいことが叶う ウ ウェルビーイングの向上とSDGsの推進 エ 人権・多様性の尊重と地域共生社会の実現 オ 子ども・若者と進めるまちづくり カ 地域特性・地域資源を踏まえた施策の展開 キ 持続可能な区政運営の推進 <p>(2) 施策体系の変更</p> <p>「計画の理念」や区の現状や課題を踏まえ、施策体系を一部変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 「計画の理念」を全ての施策を通じて推進するため、分野・領域に横断的な概念として施策体系にも位置付けた。 イ 地域共生社会の実現を目指し、新たに施策群「地域でつながり、支え合う地域共生社会を実現する」を設けた。 ウ 現行計画では「行政運営」と「財政運営」が別の施策群として位置付けられていたが、一体的に推進する必要があることから「行財政運営に関する施策」を一つの施策群にまとめた。

2 「足立区地域ビジョン・総合戦略（※1）」の策定について

平成29年2月に「人口ビジョン・総合戦略」を策定（令和3年に「第二期人口ビジョン・総合戦略（令和3年度～令和6年度）」を策定）し、人口減少や少子・超高齢社会の進展を緩和させるための施策を展開してきたが、国が新たに策定した「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の趣旨を踏まえ、「足立区地域ビジョン・総合戦略」を「足立区基本計画」と一体的に策定する。

【計画の主なポイント】

今後、区の人口の推移が、足立区人口推計（令和6年2月実施）における「高位推計」の水準（合計特殊出生率は1.3）となるよう、「足立区基本計画」と「足立区地域ビジョン・総合戦略」を一体的に推進し、各施策を効果的に実施する。

※1 地域ビジョン・総合戦略

デジタル技術の浸透・進展など時宜を踏まえ、地域の個性や魅力を生かした地域ビジョン（地域が目指すべき理想像）を再構築し、具体的な地方創生の取組を果敢に推進する基本的な計画となるもの。令和4年12月に国が新たに「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定したことに伴い、これまで策定に努めるものとなっていた「地方人口ビジョン（人口の現状と将来の展望を示すもの）」に代わり、地域ビジョンの策定に努めることとされた。

3 「足立区国土強靱化地域計画（※2）」の改定について

令和3年3月に「足立区国土強靱化地域計画」を「足立区基本計画」と一体的に策定しているが、「足立区基本計画」の計画期間が令和6年度で満了となる。このため、国が定めるガイドラインを踏まえ、国や都の計画との整合を図りつつ、「足立区基本計画」と一体的に改定を行う。

【計画の主なポイント】

- (1) 国が策定する国土強靱化基本計画の改定を踏まえ、「事前に備えるべき目標」と「リスクシナリオ」の再編を行った。
- (2) 国が策定する国土強靱化基本計画の中で「デジタル等新技術の活用」と「地域における防災力の一層の強化」が重点項目に追加されたため、「足立区基本計画」にも同様の方向性を盛り込んだうえで、「足立区基本計画」の施策との関係を改めて整理した。

※2 国土強靱化地域計画

法律に基づき、地方公共団体が策定する国土強靱化（大規模自然災害等に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取組として計画的に実施し、強靱な国づくり、地域づくりを推進するもの）に関する施策の推進にかかる基本的な計画であり、国土強靱化の観点から様々な分野の計画等の指針となるもの。

4 パブリックコメントの募集期間等（1～3共通）

（1）募集期間

令和6年11月12日から令和6年12月11日まで

（2）パブリックコメントにおける資料（別添資料）

ア 「足立区基本計画」素案

イ 「足立区地域ビジョン・総合戦略」素案

ウ 「足立区国土強靱化地域計画」素案

（3）パブリックコメントの周知方法

ア あだち広報10月25日号

イ A-メール、LINE、X（旧Twitter）、Facebook

ウ 区ホームページ

エ 足立区基本計画審議会委員への個別周知

（4）資料の配布方法

ア 区ホームページへの掲載

イ 基本計画担当課、政策経営課での閲覧及び配布

ウ 区民事務所、中央図書館、区政情報課での配布

5 今後のスケジュール（1～3共通）

パブリックコメントの結果を受け、令和6年度中に「足立区基本計画」「足立区地域ビジョン・総合戦略」「足立区国土強靱化地域計画」の策定を行う。

予定時期	内容
令和6年11月	パブリックコメント
令和7年1月	パブリックコメント結果 総務委員会報告予定
令和7年2月	新計画策定 総務委員会報告予定

6 今後の方針

「足立区基本計画」「足立区地域ビジョン・総合戦略」「足立区国土強靱化地域計画」の策定状況等については、引き続き、総務委員会において報告を行っていく。

総務委員会報告資料

令和6年11月11日

件名	SDGsモデル事業等の進捗状況について
所管部課名	政策経営部 SDGs未来都市推進担当課
内容	<p>区がSDGs未来都市として実施しているモデル事業等の進捗状況を以下のとおり報告する。</p> <p>1 「あやセンター ぐるぐる」の運営状況（9月末時点）</p> <p>(1) 9月の利用状況 ※ 累計は令和5年10月29日以降</p> <p>ア 来場者数（2店舗延べ） 1,626名（累計16,306名）</p> <p>イ 相談件数（累計） 23件（累計235人）</p> <p>ウ 実現件数（累計） 7件（累計81件）</p> <p>(2) 子どもの利用</p> <p>ア 学校終わりに来て、宿題やゲーム等で遊んでいる。</p> <p>イ 簡単なお手伝い（装飾作り等）をお願いすると、積極的に取り組んでくれている。</p> <div data-bbox="480 1028 743 1375" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="767 1090 1066 1317" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1090 1090 1388 1317" data-label="Image"> </div> <p>(3) グッドデザイン賞受賞</p> <p>「あやセンター ぐるぐる」の取組が、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する2024年度グッドデザイン賞を受賞した。</p> <p>【審査委員の評価コメント】</p> <p>20年以上シャッターが閉まっていた店舗を、地域住民がチャレンジできる場所として再生した取り組み。誰もが関われる場であることを周知するため、コミュニビルダーがイベントを仕掛け、何かをやってみたいと考え始めた方々の相談を受け、伴走支援を行っている。この場が生き続けるために最も重要な部分である、この丁寧な進め方を高く評価したい。限られた人だけでなく、様々な人々が集い、出会い、混ざり合うこの場と、この地域の未来に期待している。</p>

2 アヤセ未来会議 2024 の実施状況

(1) 概要

ア 「アヤセ未来会議」は、新しい綾瀬をつくるために必要なアイデアを自分たちでやってみる場。全6回のプログラムと4人の特別講師が参加者の“やってみたい”をサポートしている。

イ 参加者 23名（区内15・区外8）

ウ 20代～30代中心

エ 「食」「ものづくり」「音楽」チームに分かれ、ワークショップを通して企画を作り上げ、11月24日開催予定の「ぐるぐる博」へのブース出店を目指している。

(2) これまでの様子 別紙1～3参照

グラフィックレコーディング（会議内容を絵や図形などを用いてまとめる手法）により、回毎に作成している。



3 足立区版SDGsイベント「ぐるぐる博 in アヤセ」の開催

自分たちの住むまちは、たくさんの魅力（ヒト・モノ・コト）に溢れている。もっと多くの方に伝わってほしいという思いを、自分の好きなことを通して伝えたいヒトたち（出店者）とともに、素敵なモノ・コトと出会えるイベントを開催する。

(1) 日時

令和6年11月24日（日）10時～16時（小雨決行）

(2) 場所

都立東綾瀬公園（ハト広場）

(3) イベントテーマ

良人良店（良い人、良い店に出会う日）

(4) 出店数（公募により選定）

44ブース 別紙4参照

4 「ぐるぐる博 in 竹の塚」の開催

(1) 日時

令和7年3月16日（日）10時～16時（小雨決行）

(2) 場所 選定中

(3) 出店数

15店舗程度を想定

(4) 出店者

初開催ということもあり、竹の塚エリアの方を中心にお声かけする予定。

5 今後の方針

地域と連携しながらSDGsモデル事業を着実に推進していく。

「やってみたい」を見つける場

2024.09.07

@ あやセンター ぐるぐる

「やってみる。」に挑戦

「やってみたい。」に伴走

アヤセ未来会議 2024

Speaker

柴田 大輔 さん

— コミュニティビルダー —

— はじまり日和 代表



Day.1

概要 ワークショップ・講義

チームで

ぐるぐる博に出展

ぐるぐる博では...



楽しく!

楽しんでもらう!

安心できる!

心得

役割を決めよう!

- チームで力を合わせて、仲良く
- 最初の一步は「ぐるぐる博」への出店
- ワクワクしながら企画
- 無理なく出店する

自分の興味を大事に!

多様なアイデアを!

テーマ

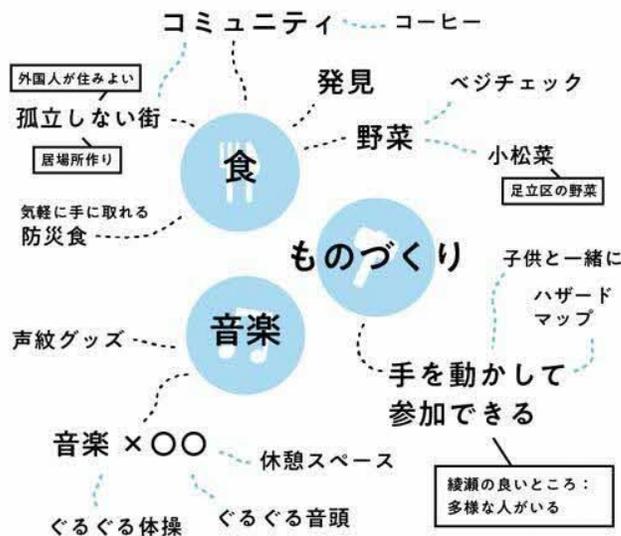
食

ものづくり

音楽

WORKSHOP

- ① 自分のテーマについて考える
- ② チームで共有



大事なこと

興味

+

好き

+

巻き込む

自分らしく
無理せず

小さく進める

▶ 誰に会いたい?

▶ 知りたい?

初めてのイベント企画

鎌倉にハマって
会社を辞めて引っ越す

鎌倉美学の店長の声かけから
アルバイト

鎌倉でシェアハウスマネージャー

BBQ やマルシェがしたい!

▶ イベント企画

お米屋さんの駐車場を借りて

マルシェ開催

▶ 出店者や運営メンバーとの協力で
120 人の集客

「やってみたい」を見つける場

2024.09.21

@ あやセンター ぐるぐる

「やってみる。」に挑戦

「やってみたい。」に伴走

アヤセ未来会議 2024

本日のテーマ 企画のアイデアを考え、方向性を考えよう

ゴール

チームで
ぐるぐる博に出店



WORKSHOP

アイデアを膨らませる

みんなの意見を取り入れた企画に!

お店の宣伝にも

食を超えて
友達作り

- ワークショップ
- 野菜を使った
珈琲のおとも

食を通じた
場づくり

いろいろな国
ご飯のお供を用意

食をコミュニケーション
ツールに

食

ものづくり

他チームとも連携できる
参加型
ワークショップ

- 捨ててしまうもの
- 公園で拾ってきたもの

音楽

企業にも
アプローチしてみたい
この取り組みで行うからこそ

ステージ
ぐるぐる音頭

他チームと
協力するブース

練り歩き 鼓笛隊

インタビューしながら



食 美味しさだけでなく
人と街を繋ぐ

コーヒースタンド

● andsaturday

- ▶ 土曜日だけ開店でスタート
- ▶ 今年4月に広くなって
再オープン

カフェを開きたい!



働きながら休みの土曜日だけ営業

- ▶ パーを借りて開店
- ▶ 続ける中で知り合いが増え、珈琲祭も開催できるように

● 逗子葉山海街珈琲祭



始めるときに考えたこと

自分たちの想い + 目的・共感 + 個性

ワクワクするかどうか

相手 (お客さんやチーム等)
を考える

自分たち
ならではの活動

- エリア全体の魅力を届けたい
- エリア全体で珈琲カルチャーを盛り上げる

出店者と主催とお客さん

全員が楽しめる
コーヒーフェスに

さらに...

継続を見据えて
発展させたい

街を巻き込んで開催

- ▶ 円滑に進むように
コミュニケーション

● 同じことをしている人に
話を聞きに行く

● 名物おばあちゃんも出店

Guest 庄司 真帆さん

- 株式会社 andsaturday CEO
- 逗子葉山海街珈琲祭 主宰



やりたいことを発信
▶ 仲間が増えていく

やりたくなったら
すぐ始める!
小さく始めることで
次の形に発展していく

Day.2

#キーワード

食と編集

都内で会社員

住みたい街・
暮らしたい街を求めて

逗子へ移住



コンパクトな街

市民活動がさかん

昔ながらの商店

新しい風

編集



- ローカル雑誌
- フリーペーパー

Guest Talk

「やってみたい」を見つける場

2024.10.19

@ あやセンター ぐるぐる

「やってみる。」に挑戦

「やってみたい。」に伴走

アヤセ未来会議 2024

Day.3

本日のテーマ 企画のアイデアを考え、方向性を考えよう

Guest

桜木 彩佳さん

— 下北沢「BONUS TRACK」企画運営

— 原宿「ハラカド」コミュニティマネージャー

過去には音楽イベント制作や舞台制作の経験も

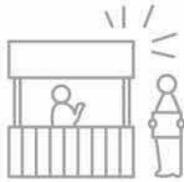


骨子を決めていくことで迷った時に方針が明らかに

ゴール

チームでぐるぐる博に出店

去年は4000人ほど来訪



基本的に利益を出さない企画

開催まであと1ヶ月!

下北沢

BONUS TRACK の事例

アイデア出し

- キーワードでアイデア出し
- 写真でイメージを膨らませる
- 告知イメージの風呂敷を広げる

絞り込み

- 大枠の方向性を決める
 - ▶ 世界観 / 設備 / 曜日 / タイトル
- 目標のシェア

指標になるようなテーマ・チーム名を決めるのも◎

▶ みんなで同じ方向を見る

課題

屋外客席が多い

暑すぎて集客が減ってしまう

▶ 夕方～夜の企画

整理しておくことで目的がわかりやすく!

Guest Talk

計画する

本日のテーマ!

- ハードルの整理 ▶ 許可取り / クリアすること
- タスクの洗い出し
- スケジュールの整理
- 進捗管理 ▶ 随時進行の確認ができる状態
- **メンバーの特性を知る** — メンバー特性の掛け算で企画
 - ▶ 得意なこと / 関心領域 / 関係者との人脈

意見が割れた時は…

- 話し合い
- 担当範囲に沿って意思決定

特性に合わせて役割分担

方向性と計画の決定

WORKSHOP

音楽

チーム名: あやみゆん

盆踊り

作詞作曲・設営を自分たちで行う

目的 参加する人を巻き込む

- 練り歩き (音楽を鳴らしながらインタビュー)
- ブースの設営

チーム名: アディコフード

目的

綾瀬の野菜を知ってもらう

- 野菜を工作 + 野菜のお土産
- 作っている野菜やレシピの共有

チーム名: 食場

目的

地域の店舗との交流・周知

- クラッカーに店舗から取り寄せた調味料に添えて提供
- 1人1人のお客さんとコミュニケーション

ものづくり

食

チーム名: UpU 工房ひらめき

教えてくださいマップ

- トーテムポールの設置
- 拾ったものコレクション
- 拾って合格

公園紹介マップ

公園の魅力再発見

Co-Creation
Base Ayacenter
Guruguru

あやセンター ぐるぐる



ジェイアール綾瀬駅西口高架下の20年近く空き店舗だった物件を、地域住民等のやってみたいを応援する施設「あやセンターぐるぐる」として再生しました。

「やってみたいを、やってみる」をコンセプトに、スタッフのコミュニティビルダーが、みなさんの「やってみたい」の初めの一步を徹底サポートしています!



施設の詳細はコチラ



イベント情報はコチラ



足立区版SDGsイベント

ぐるぐる博 in アヤセ

良人良店、集結。

2024. **11.24** (日)
10:00 ~ 16:00 (小雨決行)
場所: 都立東綾瀬公園ハト広場
主催: 足立区

良き人と良きお店に出会う日

ぐるぐる博は、地域のすてきな人やお店に出会える場です。
出店者の想いがつまった品々、この日のための特別なワークショップ、こだわりの美味しいグルメなど、会場は地域の魅力で溢れています。約40店舗もの良人良店が、皆さまのご来場を心からお待ちしております!

「わくわくにこにこ 図書の森」でSDGsイベントを同日開催!

1 本の帯を使ってちぎり絵で遊ぼう

10時~正午 本を買ったときに付いてくる「本の帯」でちぎり絵を楽しもう!

2 ペットボトルがキーホルダーに!?

13時~16時 いつも捨ててしまうペットボトルがカラフルなキーホルダーに大変身!



図書の森ってどんな場所?

子どもと保護者が本と出会い、色々なかたちで楽しめる「わくわくにこにこ 図書の森」を綾瀬小学校内に開設しています。ゴロゴロしながら本を読めたり、おもちゃで遊べたりするスペースがあり、区立図書館とは違った楽しみ方ができます。



SDGsなコト

足立区は2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指します。
このイベントでは、イベント時のごみを減らすため、下記のことに取り組みます。

【具体的には】

- 各ブースの看板は黒板を使用し、使い捨てをなくします。
- 会場マップは個別に印刷せず、大きな案内板を設置します。
- イベント装飾は必要最低限にします。

【みなさまへお願い】

ぐるぐる博inアヤセにお越しの際には、持ち帰り用のマイバッグ持参にご協力ください。

【イベントに関するお問い合わせ】

足立区 SDGs 未来都市推進担当課 03-3880-5070 (平日 8時30分~17時)
sdgs@city.adachi.tokyo.jp



足立区は令和4年5月に、内閣府から「SDGs 未来都市」と「自治体 SDGsモデル 事業」にダブル選定されました。
現在、綾瀬をモデル地域に事業を展開しています。



良人良店、集結。良き人・良き店に出会う日

ぐるぐる博は、人と人との出会いを大切にしています。
出店者は、地域で「良いこと」をしたい想いに溢れたすてきな方々です。
ぜひ、出店者とのおしゃべりも楽しんでみてくださいね。



出店者の活動への思いや、普段取り組んでいるSDGsなど、ストーリー(物語)を紹介しています。ぜひ読んでみてください。

彩

デコパーツキーホルダー等のアクセサリーづくりのワークショップ

Arawas

藍染アクセサリー・くじら・ハンドタオルやポーチ等の販売/絞り染めなど藍染体験

ireka_shop

ぐるぐるツリーづくり体験&雑貨販売/不要なTシャツ大募集!古着(Tシャツ)寄付で古本が貰える「イレループ」

おかしすくい亭

ビニールプールいっぱいのお菓子すくい

架空の-snack スナック純子

廃材を使った世界に1つだけの小物づくり体験/古着等のフリママーケット/足立区で街コンも開催♡

シナリー化粧品

第10回健康医療アワード受賞 天然精油 HE100%を使っての自分だけの香り作り体験/ヘッドマッサージ体験/脱石油100%製品の販売

趣味の石

ジオードクラッキング/宝石磨き

水彩と筆文字アーティストやすだまり

水彩技法体験/筆文字アート体験

株式会社 TipTop

プロのアーティストによるお絵描き教室

TOKYO ACRYL

アクリル廃材を使ったアクセサリーづくり/アクリルを使った小物の販売

トーキョーコーヒーあだちかつしか

ハギレを使った小物づくり体験・販売

CHALLENGE kids

キラキラボルトづくり・駄菓子すくい/フリママーケット

ハッピータイム

苔玉アニマルづくり/無添加バスボム販売

89's flower

ドライフラワーを使った、ポタニカルキャンドルづくり

特定非営利活動法人 ダイバーシティワールド

食品ロスのクイズ/食品ロス削減を目的としたマッチング「メシェア」の紹介等

(有)ホーエイプラス

箱やさんの端材を使って作るココロゲーム

キラいくパフォーマンスビレッジあだち

子ども達によるパフォーマンス、ダンス

ダンス×アート(さっちゃん×まことさん)

みんなでダンスをしながらアートを完成させる新感覚ダンスアートゲーム

足立道具店(株式会社カブ・デザイン)

足立区の職人たちと作る暮らしのプロダクトの販売

足立区重症心身障害児(者)を守る会

小物入れ・髪留めなどの手作りの品の販売

あだち若者サポートステーション

ポストカード・無農薬ハーブティー・ブックレット・ハンドメイド品の販売

うらないだがしやミナミナ堂

駄菓子・くじ・おもちゃの販売

ここっとはうす

ハンドメイドアクセサリーの販売

古民家「野菜日和」

農産物や加工品の販売

晴れの日も雨の日も

豆腐マフィン・クッキーの販売

はる菜

オーガニック・自然食品の販売

Petit Bonheur

焼きたてクロワッサン・チョコクロワッサン・ドーナツ等の販売

Piiiiiku joie

季節に合わせたポーチ・巾着・バッグ等の販売

まんまのおかって

無農薬野菜・ジュース・お茶・お米の販売

Lindi

ハンドメイドアクセサリ、キーホルダー、雑貨の販売

LITTLE SHELLS fabrika

かぼちゃのおやつ販売

大塚竹管楽器/F+BASE

ホットサンド、カレー、みたらし団子等の販売

COFFEE TOWN ADACHI 2024

ぐるぐる博だけのコラボ企画! コーヒーづくりの体験がもりだくさん! 苦手な方も、きっと好きな一杯が見つかります。

eat for

カレー、生姜焼き井等の販売

COKOIRO

チャーシュー、チキンステーキ、牛ハラミなどのお弁当

- アヤセしみじみ会
- ユーエスフーズ(株)
- (株)富士珈機
- Tama Coffee Roaster
- MOSHIMOSHI COFFEE
- GO! GO! ヒカル珈琲
- あなたのとりのコーヒー

OTHER 株式会社新井商店

会場のゴミステーションをかねた、資源・廃棄物のリサイクル体験・選別体験

OTHER アヤセ未来会議2024

メンバーが「食」「ものづくり」「音楽」の3テーマに分かれて、「やってみたい」を実現するブースを出店。

コーヒーの生豆つかみ取り・焙煎体験・飲み比べなど

総務委員会報告資料

令和6年11月11日

件名	東京都独自の固定資産税等軽減の概要及び東京都固定資産税（区部）の決算推移について
所管部課名	政策経営部 財政課
内容	<p>特別区財政調整交付金の原資の一部である固定資産税等の軽減措置の概要と固定資産税（東京都区部）の決算推移について報告する。</p> <p>1 東京都独自の固定資産税等の軽減措置の概要について 小規模住宅用地、小規模非住宅用地、商業地等 ※ 別紙1のとおり</p> <p>2 東京都固定資産税（区部）の決算推移について ※ 別紙2のとおり</p>

都独自の固定資産税等の軽減措置の概要

対 象	経 緯	軽 減 の 割 合 等	軽 減 額 (令和6年度 見込み)
<p>小規模住宅用地 (面積200㎡まで の部分) 対象 約176万件</p>	<p>○ 創設 昭和63年度</p> <p>○ 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都民の定住確保 ・ 地価高騰に伴う負担緩和 	<p>都市計画税 $\frac{1}{2}$ 軽減</p>	<p>約397億円</p>
<p>小規模非住宅用地 (面積400㎡以下の土地の うち200㎡までの部分) 対象 約28万件</p>	<p>○ 創設 平成14年度</p> <p>○ 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 過重な負担の緩和 ・ 中小企業の支援 	<p>固定資産税 } 都市計画税 } 2割減免</p>	<p>約293億円</p>
<p>商業地等 (負担水準が65% を超える商業地等) 対象 約4千件</p>	<p>○ 創設 平成17年度</p> <p>○ 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 負担水準の不均衡を是正 ・ 過重な負担の緩和 	<p>固定資産税 } 都市計画税 } 負担水準65% に相当する税額 まで軽減</p>	<p>約3億円</p>

- 対象は23区内の土地である。
- 東京都主税局作成資料（対象件数及び軽減額は令和6年度見込みである。）

東京都固定資産税（区部）の決算推移

単位：千円

都税事務所	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度	
	収入額（税額）	順位								
千代田	183,475,475	1	193,206,434	1	195,624,202	1	197,381,679	1	206,085,767	1
中央	95,685,497	3	102,046,622	3	103,666,312	3	109,882,888	3	113,203,789	3
港	153,732,415	2	160,999,699	2	164,654,526	2	166,051,553	2	176,194,022	2
新宿	86,976,862	4	89,637,356	4	91,054,283	4	90,691,879	4	94,996,187	4
文京	24,818,097	18	25,320,779	18	25,565,716	18	25,412,856	18	26,968,597	18
台東	29,274,781	16	30,232,122	16	30,457,026	16	31,716,607	16	33,526,653	16
墨田	22,332,281	20	22,608,777	20	22,966,212	20	22,846,958	20	24,147,678	20
江東	60,456,005	8	61,464,459	8	61,907,051	7	63,410,218	8	68,056,800	8
品川	51,571,357	9	53,251,676	9	54,105,340	9	54,025,246	9	56,021,937	9
目黒	26,355,524	17	27,302,480	17	27,463,021	17	27,172,426	17	28,672,320	17
大田	61,217,566	7	62,540,238	7	61,470,185	8	65,996,013	7	68,989,441	7
世田谷	68,163,301	6	68,931,214	6	69,498,295	6	69,925,472	6	73,179,920	6
渋谷	73,793,589	5	77,277,886	5	80,529,196	5	81,926,658	5	85,629,619	5
中野	21,023,855	21	21,448,417	21	21,788,072	21	21,612,764	21	22,647,663	21
杉並	35,710,385	13	36,517,643	13	36,986,590	13	36,672,006	13	38,363,242	13
豊島	31,964,506	15	32,935,619	15	33,631,418	15	33,510,146	14	34,084,687	15
北	20,533,064	22	21,233,752	22	21,549,518	22	21,484,536	22	22,471,435	22
荒川	12,547,975	23	12,748,104	23	12,860,946	23	12,793,171	23	13,484,177	23
板橋	32,932,645	14	33,351,013	14	33,780,818	14	33,464,437	15	35,126,977	14
練馬	41,574,235	10	42,075,849	10	42,628,156	10	42,257,219	10	43,922,328	10
足立	38,163,573	11	38,687,809	11	39,307,983	11	38,974,258	11	40,911,539	11
葛飾	23,098,673	19	23,317,935	19	23,629,939	19	23,327,810	19	24,444,917	19
江戸川	37,461,668	12	37,777,997	12	38,072,875	12	37,861,728	12	39,522,959	12
区部計	1,232,863,329		1,274,913,879		1,293,197,680		1,308,398,530		1,370,652,652	

※「東京都税務統計年報」

※5年度決算数値は作成日現在未公表。

※表示単位未満にて四捨五入をしているため、合計値が一致しない場合がある。

総務委員会報告資料

令和6年11月11日

件名	自治体情報システム標準化・共通化の動向について				
所管部課名	政策経営部 情報システム課				
内容	<p>自治体情報システム標準化・共通化に関する動向について報告する。</p> <p>1 事業者からのスケジュール遅延の報告</p> <p>区では「子ども・子育て支援システム」が、本年2月19日に事業者の申し出により移行困難となり、国が定める標準化の期限である令和7年度から1年遅れの稼働を予定していた（令和6年6月25日総務委員会報告）。今般、9月4日に再度、稼働スケジュールの見直しの連絡があった。</p> <p>(1) 事業者名 富士通 J a p a n 株式会社</p> <p>(2) 見直し後スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="454 884 1037 929"> <tr> <td>現在</td> <td>令和9年1月稼働予定</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <table border="1" data-bbox="454 974 1037 1019"> <tr> <td>見直し後</td> <td>未定</td> </tr> </table> <p>(3) 見直し理由 標準化に対応する S E 人材が不足して、安定した品質を保証することができないため。</p> <p>(4) 区への影響</p> <p>ア 移行困難システムを継続利用するために、既存のサーバー機器の保守を行わなければならない、そのための費用が発生する。</p> <p>イ 令和8年度以降にかかる経費については、国の補助金を申請できない。</p> <p>2 東京都から国への要望</p> <p>上記の連絡を受け、東京都と情報共有を行った結果、21区が当区と同様の状況であることが確認されたため、東京都は国に以下の緊急要望を行った。</p> <p>(1) 標準化の移行期限の緩和すること</p> <p>(2) 移行時期を問わずに費用は国が全額負担すること</p> <p>3 今後の方針</p> <p>都と連携して各自治体の状況を共有するとともに、国に対しては、自治体及び事業者にとって無理のない移行が行えるような対策を引き続き要望する。</p>	現在	令和9年1月稼働予定	見直し後	未定
現在	令和9年1月稼働予定				
見直し後	未定				

総務委員会報告資料

令和6年11月11日

件名	区外からの足立区のイメージ調査の実施について
所管部課名	政策経営部 シティプロモーション課
内容	<p>令和3年度から実施し、今年度で4回目となる足立区のイメージ調査について、以下のとおり実施する。</p> <p>1 目的 区外に向けた効果的なプロモーション戦略の展開とその結果を測定するため、区外居住者が持つ足立区に対するイメージについて調査する。</p> <p>2 令和5年度の結果 (1) 足立区のイメージが《良い》と思う割合…20.7% (24.1%) (2) 足立区のイメージが《悪い》と思う割合…56.4% (53.4%) ※ カッコ内は令和4年度の結果</p> <p>3 設問内容(案) 別紙「令和6年度足立区イメージ調査 設問内容(案)」参照。 ※ 経年比較のため、設問内容は大きく変更しない予定。</p> <p>4 調査地域 (1) 東京都特別区 東部・中央部・西部 (2) 埼玉県(草加市、越谷市、八潮市、三郷市、春日部市) (3) 千葉県(流山市、柏市、松戸市、我孫子市) (4) 茨城県(つくば市、取手市) ※ 東武スカイツリーライン・JR常磐線・TX線沿線の各市</p> <p>5 調査手法及び対象者・人数等 (1) WEB調査(調査委託事業者の登録モニター対象) (2) 18歳から69歳の男女を対象に3,000人の回答を集める。 (3) 設問数は11問を予定</p> <p>6 実施期間 令和6年12月(予定)</p> <p>7 今後の方針 現状2割にとどまっている「足立区に良いイメージを持つ区外在住者」の割合を区制100周年(令和14年度)までに5割へと高めていくため、定期的にイメージ調査を実施し、区外へ向けたシティプロモーションのPDCAサイクルを回していく。</p>

令和6年度足立区イメージ調査 設問内容（案）

《スクリーニング調査》

問1 あなたの性別を教えてください

- ① 男性
- ② 女性
- ③ どちらでもない

問2 あなたの年齢を教えてください

- ① 18～29歳
- ② 30～39歳
- ③ 40～49歳
- ④ 50～59歳
- ⑤ 60～69歳
- ⑥ 上記以外

問3 あなたの住んでいる場所を教えてください

- ① 東京都23区東部（荒川、板橋、江戸川、葛飾、北、江東、墨田、台東）
- ② 東京都23区中央部（渋谷、新宿、中央、千代田、豊島、文京、港）
- ③ 東京都23区西部（大田、品川、杉並、世田谷、中野、練馬、目黒）
- ④ 埼玉県（春日部市、越谷市、草加市、三郷市、八潮市）
- ⑤ 千葉県・茨城県（我孫子市、柏市、つくば市、取手市、流山市、松戸市）

《本調査》

過去1年間の足立区への来訪や、足立区に関する情報について伺います。

1 あなたは過去1年の間に足立区を訪れたことがありますか

※通勤・通学の乗り換え等、“通過”は除く

- ① ある
- ② ない →問5以降の設問にお答えください



▲足立区の位置を示す図を入れる(イメージ)

2 訪れた理由を教えてください(複数回答可)

- ① 通勤
- ② 通学
- ③ 買い物
- ④ 飲食
- ⑤ 観光・イベント
- ⑥ 親戚・友人宅を訪問
- ⑦ 待ち合わせ
- ⑧ その他 ()

※自由回答

3 訪れた頻度を教えてください

- ① ほぼ毎日
- ② 週に2～3回
- ③ 月に1～2回
- ④ 年に1～2回
- ⑤ その他 ()

※自由回答

4 訪れたエリアを教えてください (複数回答可)

- ① 北千住周辺
- ② 綾瀬・北綾瀬周辺
- ③ 西新井・梅島周辺
- ④ 六町・青井周辺
- ⑤ 竹の塚周辺
- ⑥ 舎人周辺
- ⑦ 花畑周辺
- ⑧ 江北周辺
- ⑨ その他 () ※自由回答

5 過去1年の間にテレビや新聞・雑誌、SNSなどのメディアで、足立区に関する良い情報を見聞きしましたか。

- ① 見聞きした 問6以降の設問お答えください。
 - ② 見聞きしていない
 - ③ わからない
- } 問8以降の設問にお答えください。

6 それは足立区のどのような情報でしたか。

- ① グルメ情報 (お勧めのお店、お土産、スイーツ情報など)
- ② 観光情報 (お勧め・話題のスポット、名所・旧跡情報など)
- ③ 街の情報 (新しい街並み、緑・公園・河川に関する情報など)
- ④ 暮らしの情報 (子育てや教育の充実、生活のしやすさに関する情報など)
- ⑤ 人の情報 (足立区に關係する有名人、活躍している人の情報など)
- ⑥ その他 ()

7 その中で、最も興味をもったものを教えてください。

- ① グルメ情報 (お勧めのお店、お土産、スイーツ情報など)
- ② 観光情報 (お勧め・話題のスポット、名所・旧跡情報など)
- ③ 街の情報 (新しい街並み、緑・公園・河川に関する情報など)
- ④ 暮らしの情報 (子育てや教育の充実、生活のしやすさに関する情報など)
- ⑤ 人の情報 (足立区に關係する有名人、活躍している人の情報など)
- ⑥ その他 ()

ここからはすべての方がご回答ください。

8 下記の項目に関する足立区の印象について教えてください

番号	項目	印象					そう思った理由						
		良い	どちらかといえば良い	どちらかといえば悪い	悪い	わからない	実際に見た・経験した	テレビや新聞・雑誌で見た	足立区に住んでいる人に聞いた	足立区に住んでいない人に聞いた	SNSやWEBの情報	なんとなくそう思う	わからない
1	足立区のイメージ	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7
2	交通の便利さ	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7
3	街並みや街の雰囲気	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7
4	世間の評判	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7
5	住民の感じ	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7
6	買い物が便利	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7
7	緑・公園・水辺などの自然環境	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7
8	災害への強さ	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7
9	治安の良さ	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7

9 「足立区のイメージ」で「そう思った理由」を具体的にご記入ください。

